



TOPICS

- ・農業祭
- ・出農生の活躍
- ・進路指導部より



出雲農林高校
イメージキャラクター
モーリン



Vol.67

2015年2月27日 発行 第67号
島根県立出雲農林高校 PTA
〒693-0046 出雲市下横町950

<http://www.izuno.ed.jp>

IZUNO TIMES

農業祭 2014



PTA会長ごあいさつ

日頃は出雲農林高校PTA活動にご参加いただき誠にありがとうございます。
わが校のPTA活動の一番大きな事業、農業祭でのPTAのお店の出店です。本年度は当日の天候も良く多くのお客様にご来店頂きました。
PTAのお店は例年と同じく「そばとうどんの販売」といたしました。多くのPTAの皆様にご参加頂き、PTAのお店のテントの中は活気と笑い声が絶えないとても良い活動ができたと思います。予定していたそば、うどんも予定時間の前に終了するような盛況ぶりで参加された保護者の方々は充実感を感じることができたと思います。
この事業を通じ多くの保護者の方々と交流することが出来ました。また周辺地域の方々とのかわり目の大切さを実感いたしました。
これからもPTA事業を通じ子供たち、先生方、地域の皆様との交流の一つとして続けて行けたら良いと思いました。ご参加頂きました保護者の皆様はこの場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。



PTA 会長
塚本 功治

地球のステージと出農生

校長 山藤 美之

去年の80周年記念講演に続いて今年の農業祭の講演も桑山紀彦さんの「地球のステージ」でした。(昨年がステージ4番で今年が2番。ちなみにステージ6番まであります。)

桑山さんはボランティアを特別なものと考えていません。世界の紛争地や被災地で活動を続けてきたことに対して「海外でボランティアをしたエライ先生」なんて言われるのが大嫌いなんです。「目の前で人が倒れたら、誰だって「どうしたの？大丈夫？」って声かけるでしょ！ボランティアもそれと同じ！」という彼の言葉に共感し、農林のみんなに聞いてもらいたくて速速して公演してもらったのです。

公演後、校長室に古賀さん、長澤さん、福田さんがきて桑山さんに感想などを話していました。するとそこへ環境3年の岸さんと長岡さんが焼きそばを持ってきてくれました。

翌日、農業祭なんですけど、その試作をつくってみました。是非食べてください！」

この試作は、古賀さんたちと彼らの優しさに感動した桑山さんは翌日の出雲市内での一般向け公演の前に再び、来校し、焼きそばを賞賛されました。さらにその出雲公演では昨年3月に農林を卒業した宮廻さんと金築さんが実行委員として参加して、お世話になったたくさんの農林生と出会った桑山さんは「山藤さん、出農はちゃんと人が育っていますね！」と、とてもうれしそうに話していました。桑山さん、私もそう思います！



公演後、話に来た生徒諸君



翌日の農業祭で焼きそばを購入



公演実行委員会の卒業生(前列右)

青年海外協力隊として活躍する出農卒業生たち

二人の出農卒業生が途上国で援助活動中です。二人とも2009年に本校から大学へ進学し、2013年に大学を卒業した後、青年海外協力隊に参加しました。2013年7月に派遣され、今年(2015年)7月に任務を終えて帰国予定です。

二人の活動内容は農業クラブ機関紙「大地」45号に載っていますので、見てください。

藤江 泰広さん 植物科学科、島根大学生物資源科学部卒

派遣国:ネパール 職種:野菜栽培

出来るだけ若いうちにいろいろな経験をしましょう！
夢があるならその世界にとりあえず飛び込んでみるといい！
私は当初、冷めてました。単純に新しいことにビビっていたからです。今回様々なことをやって見て、経験としてプラスはあってもマイナスになることは1つもなく、当初ビビっていたことがとても小さな悩みに見えました。やりたいことがあるのならばぜひやって見てください！



和田 紗季さん 植物科学科、日本大学生物資源科学部卒

派遣国:ガボン 職種:野菜栽培

気が付けばガボンで2度目の年明けを迎えています。残りの任期も半年となりました。思い返してみるとあっという間ではありましたが、楽しいことばかりではなく、自分を成長させる貴重な体験をさせていただいています。微々たる存在ではありますが、残りの任期で現地の未来につながる足がかりを残せたらと思っています。



東日本大震災 ボランティア

食品3年 斎藤 希子・松尾 彩香
 【平成26年8月3日(日)～8月7日(木)】
 食品2年 月守 志緒利・森脇 帆香・岡田 紀奈
 【平成26年7月27日(日)～7月31日(木)】



食品3年 松尾 彩香

私は今回初めて東日本大震災のボランティアに参加しました。炎天下の中での作業ばかりでとても大変でしたが、自分も復興の手助けができていたんだと実感することができました。また、今回のボランティアを通して経験したことを今後の生活に役立てていき、自分になにかできることがあれば、積極的に行動していきたいと思います。

鳥根県 種畜共進会

最優秀賞



動物2年 渡部 健

2学期に行われた共進会で代表として牛を引かせてもらい、部門別一位という結果を残すことができました。共進会は日頃飼育している牛が牛として理想的な体型に近いかを競う大会です。現在私たちが育てている乳牛が来年も一位をとれるように、毎日の管理を大切にしていきたいです。

出雲市ご当地 カレー選手権

グランプリ



食品2年 大野 瑞樹 食品2年 月守 志緒利

私たちは、食品科学科で作ったマーマレードの知名度を上げるためにカレー選手権で参加しました。ジャムも料理などに使えることを多くの人に知ってもらえて良かったです。マーマレードを使ったカレーはたくさんの方に美味しいと言われてとてもやりがいがありました。グランプリもとれたのでいい宣伝になったと思います。

毎日農業 記録賞

優良賞



動物2年 荊尾 紗希

私にとってこの「いのちの授業」は本当に辛い授業でした。しかし、辛い授業の中に学んだことがたくさんありました。そして、これはその体験をしなければ書くことができなかった作文です。それが今回選ばれたことは、とても嬉しいことです。これからもいろいろな体験をしていき、たくさんのことを学んでいきたいです。

出農生 の活躍

お米甲子園

特別
優秀賞



植物3年 井上 俊也

最近、稲作は有機農法の関心が高まっています。そこで化学肥料や農薬を使わずに安心で安全なお米を栽培しようと考えました。そして、ドジョウを放し除草効果や糞尿が肥料の代替となることを踏まえ、お米甲子園に出品したところ特別優秀賞を受賞することができました。ドジョウを使っている稲作は初めてでしたが、班のみんなと協力して栽培することができて良かったです。

田んぼアート

植物3年 川上 樹

私たちは様々な品種を使って田んぼに案山子を描きました。そのため、機会を使っている田植えはできず、班員四人が協力して二日かけてすべてを手で植えました。その他の作業も手作業で行い、とても大変でしたが撮影写真を見たときは大変感動しました。学校のホームページにも載っていますので是非、ご覧ください。



東京チャレンジ ショップ

植物2年 三浦 乃里佳 植物2年 芝原 茉佑



この経験で販売の大変さを学びました。チラシ配りや販売をしていたとき、「頑張ってね」や、「すべて自分たちの手で作っているの？すごいね」と声を掛けてくださる方が多く、自信を持って販売できました。県内五校のみなさんと一緒に販売実習を行うことに楽しさとやりがいを感じました。改めて農業高校に入学して良かったなと思いました。

カヌー部

★国民体育大会入賞(長崎県)

★男子カナディアン2人乗り・500m	奥井・奥井	7位入賞
★男子カナディアン2人乗り・200m	奥井・奥井	8位入賞
★女子カヤック2人乗り・500m	井上・古殿	8位入賞
★女子カヤック4人乗り・500m	足立・原・大國・藤江	8位入賞
★女子カヤック4人乗り・200m	足立・原・大國・藤江	8位入賞



環境3年 奥井 匠

長崎で行われた国体では五種目、八人の選手が入賞することができました。レースでは練習の成果を出すことができ、焦らず落ち着いてレースに挑むことができました。三年生は最後の大会ということもあり、それぞれにいろいろな思いがあったと思います。そういった中で結果を出せたのは顧問の先生や家族の支えがあったからだと思います。本当に感謝しています。これからの活躍に期待したいと思います。

★日本ジュニアカヌー選手権(石川県)

★男子カナディアン2人乗り・1000m	奥井・奥井	優勝
★男子カナディアン2人乗り・500m	奥井・奥井	2位入賞
★女子カヤック1人乗り・1000m	足立 花笑	B決勝1位
★女子カヤック1人乗り・500m	足立 花笑	7位入賞
★女子カヤック2人乗り・1000m	井上・古殿	3位入賞
★女子カヤック2人乗り・500m	井上・古殿	3位入賞

ウエイトリフティング部 全国大会

★インターハイ 男子 77 kg級

8位入賞

動物3年 山下 大智

それぞれの思いを抱えウエイトリフティング部に入部し、それぞれ思いを胸に練習に臨んできた。目標は二年生が揃ってインターハイへ出場することである。異団体では皆決死の覚悟で試合に臨んだ。出場が危ぶまれる人もいたが、部員同士が支え合うことで全員がインターハイの出場を果たすことができた。高校生活最高の思い出である。部活動の貴重な経験を生かし今後も頑張っていきたい。



出場：井上 和也 栗田 大輝 神田 涼平 板倉 悠太
内田 悠介 廣瀬 功次 片寄 慎也

★全国高校ウエイトリフティング女子選手権大会(広島県)

出場：
中村 愛梨



農業クラブ 全国大会 (沖縄県)

環境3年 高橋 慎也

★農業鑑定競技 (農業土木部門)

入賞 高橋 慎也

★農業鑑定競技 (畜産部門)

入賞 松本 悠里



私は昨年の10月に農業鑑定競技全国大会に出場し、優秀賞をいただきました。夏休みの間は毎日のように学校に来て先生につきっきりで勉強を教えてもらいました。大会当日、私はこれまで一生懸命勉強していたのでとても自信がありました。しかしいざ大会が始まると緊張してしまい、いつもなら分かる問題も答えることができずでした。自己採点では勝っていました。入賞を知ったときはとても嬉しかったです。自分だけの力では全国大会にすら出場できていなかったので、勉強を教えてくださった先生方や一緒に勉強した友達がいたからこそこの結果だと思っています。本当に感謝しています。

全国総文祭

★出農太鼓部

★写真部
吾郷 秀人



出農太鼓部

動物2年 勝部 沙奈

全員が初めての全国大会出場でも、とても緊張しました。他校のチームのリハーサルやあいさつなど普段見られないものもたくさん見る事ができ、良かったです。本番では自分たちだけの良い演奏をすることができました。今年度も全国大会に出場するので、日々の練習を頑張りたいと思っています。

Izuno Event

7月

- ★ 高P連中国大会
- ★ 球技大会



雨のため、急速フットサル。

みんなで一気団結。



8月

- ★ 高P連全国大会
- ★ インターハイ
- ★ P T A 奉仕活動
- ★ 第1回 体験入学



捲尺の勉強。

疑問「イイ実験です。」



10月

- ★ インターンシップ(2年)
- ★ 国体(長崎県)
- ★ 農業クラブ全国大会
- ★ うまいもの市出品
- ★ 第2回 1日体験入学



犬の手術を見ています。

たくさんの人に
買ってもらいました。



9月

- ★ 国内企業視察研修(2年)
- ★ 県内企業視察研修(1年)
- ★ 体育祭



チキンラーメンを作っています。

国産 雄略杯!!



11月

- ★ 農業祭



開始1時間で完売。

動物とふれあうと
心が癒されます。



12月

- ★ 球技大会
- ★ プロジェクト発表会(3年)



冬はバスケット!!

課題研究の成果を
発表しました。



2月

- ★ 出農発表会
- ★ ふれあいコンサート



学校・プロジェクトを知って
もらう良い機会になりました。

もっとたくさんの人に
聞いてもらいましょう。



1月

- ★ 新体制発足
- ★ 東京チャレンジショップ
- ★ 京都桂高校視察



農業クラブ

よろしく
お願いします。



生徒会



音楽クラブ

NEWS 今年のニュース



- ★ 乳牛6頭 和牛3頭生まれる(7月~2月)
- ★ ヒツジ1匹生まれる(4月)
- ★ うさぎ、モルモット、チンチラ次々に誕生
- ★ ふれあい動物園来客者12000人突破!
- ★ 出農太鼓部 全国大会出場決定!(8月滋賀)
- ★ バドミントン部 初のベスト8
- ★ 海外研究部 国際協力機構エッセイコンテスト 県青年海外協力協会会長賞
- ★ 測量士捕10名合格!
- ★ トマトジュース、ブドウジュース、梅ジュース商品化予定

地域との連携

植物科



- ★ 高松幼稚園生との野菜祭り
- ★ 長浜小との環境保全活動
- ★ 出前授業
- ★ 西浜イモ出発式

動物科



- ★ 移動動物園(18か所)
- ★ ファミリーマートとの連携 (生キャラメル販売)
- ★ 受精卵移植実習 (畜産技術センターとの連携)

全体



- ★ 外圍海岸清掃(3年生)
- ★ みどりの市
- ★ チャレンジショップをグッディー医大通店で開催
- ★ 出雲養護学校訪問演奏(吹奏楽部)

食品科



- ★ ファミリーマートとの連携事業 (レアチーズケーキ、シュークリーム)
- ★ 知事トップセールス(島根ぶどうの販売)
- ★ 神門地区のみなさんとのパン作り
- ★ 和菓子実習

環境科



- ★ 重機体験
- ★ 現場視察
- ★ しいたけ植菌
- ★ 林業体験
- ★ ファミリーマートとの連携 (ミニ庭園づくり)
- ★ 市内建設業との意見交換会

平成26年度3年生進路状況

表①

H27.1.31現在



進路別	学科	植物科学科		環境科学科		食品科学科		動物科学科		合計		昨年度合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
進学	4年制大学	1		1		1		2		3		11	
	短期大学		1				6		1		8	8	
	看護・医療系専門学校		1	1			4		1	1	6	7	
	その他の専修学校	5	7	2		5	13	1	11	13	31	44	
	農業系大学校	3		2				1	1	6	1	7	
未定													
小計	計	9	9	6		5	24	2	16	22	49	71	65
就職	一般企業	7	6	16	5	1	8	1	10	25	29	54	43
	公務員		1		1			1	1	1	3	4	8
	公務員			1						1		1	
	自衛官							1		1		1	1
	未定							1		1		1	
小計	計	7	7	17	6	1	8	4	11	28	33	61	60
合計	計	16	16	23	5	6	33	6	27	51	81	132	117
		32		28		39		33		132			

進学：就職（ ）	67.9%	32.1%	
53.8%	(55.6%)	46.2%	(44.4%)

表② H26 3年生進学先一覧

表③ H26年度3年生内定先一覧

校種	学校名
4年制国立大	鳥取大学・生物資源科学部・農林生産学部(農畜生産学専攻)
	鳥取大学・生物資源科学部・地質環境科学科
4年制私立大	鳥取大学・保健福祉学部(看護学)
	鳥取大学・理学部(動物学)
短大	鳥取大学・生活学部(食生活)
	鳥取大学・生活学部(食生活)
私立短大	鳥取大学短期大学部(生活学部)
	鳥取大学短期大学部(生活学部)
農業系大学校	鳥取大学短期大学部(生活学部)
	鳥取大学短期大学部(生活学部)
医療系専門学校	鳥取大学短期大学部(生活学部)
	鳥取大学短期大学部(生活学部)
高等技術校	鳥取大学短期大学部(生活学部)
	鳥取大学短期大学部(生活学部)
各種専門学校	鳥取大学短期大学部(生活学部)
	鳥取大学短期大学部(生活学部)

内定先	職種
イースコン	販売職
鳥取大学食品	調理・焙烤
鳥取大学	学生
鳥取大学森林総合	森林防犯事業
鳥取大学	土木作業員
鳥取大学	生産ラインオペレーター
鳥取大学	販売職
鳥取大学	販売職
鳥取大学	建築土木工事
鳥取大学	土木作業員
鳥取大学	製菓技術職
鳥取大学	販売職(一般職)
鳥取大学	分譲職
鳥取大学	土木部事務部(工事等の施工・管理)
鳥取大学	製造ライン管理
鳥取大学	製造オペレーター
鳥取大学	技術職
鳥取大学	生産一般職
鳥取大学	生産技術職
鳥取大学	飼育作業員
鳥取大学	製造職
鳥取大学	一般土木技術職
鳥取大学	鍛造加工組立
鳥取大学	木材チップ製造及び製材スタッフ
鳥取大学	介護員
鳥取大学	技能職
鳥取大学	測量業務
鳥取大学	店舗運営
鳥取大学	造園作業員
鳥取大学	フロント全般
鳥取大学	技術職(中子製造)
鳥取大学	土木作業員
鳥取大学	パン製造
鳥取大学	測量作業員
鳥取大学	菓子製造工
鳥取大学	チェッカー
鳥取大学	販売員
鳥取大学	ミシオンオペレーター
鳥取大学	洋菓子製造

内定先	職種
(株)タカキベーカーリー：外10	技能職
山崎製パン(株)：外49	生産関係職

平成26年度進路状況について

表①は進路状況である。今年の傾向について見ると、進学者と就職者の割合は昨年よりも進学者の割合が若干下がった。

進学種別について見ると、4年制大学への進学者は5名で、昨年の11名を大きく下回ったが、昨年の数字が近年にない数字だったので、例年並みになったと言える。その中で鳥根大学に複数合格したのは、近年にないことで、今後とも続けたい。また、食品科学科より4年制大学進学したのは、この5年間では初めてのことである。短大については例年並み。進学者の半分以上が専門学校という状況は例年のことである。専門学校は高校での学びをさらに深める系統が大半を占めている。

就職は、県外就職者が若干名であり、ほとんどの生徒が県内就職。さらに、県内就職のほとんどが自宅から通勤可能なところである。業種はさまざまだが、高校での学びを活かした就職先に内定をもらっているものも見受けられる。また、今年は国家公務員の合格が2名出た。近年では例がなく、来年度も続いてほしいと思っている。

表②、表③に進学先、内定先の一覧を挙げておく。



マーマレード

カレー選手権にも使用したマーマレードをお買い求めの際には食品科学科までご連絡ください。



平成27年度PTA総会

平成27年度のPTA総会は5/16(土)開催予定です。ぜひご参加ください。